

医療・福祉機関の皆さまへ

Zoomにて勉強会を開催します。
是非ご参加ください。 岡山中央病院

2026年度

教育研修プログラム

社会医療法人 済仁会
岡山中央病院

対象：医療従事者

CKD診療、最近の動向 —CKD診療の進化を一緒に勉強してみませんか—

慢性腎臓病診療は年々その重要性を増しており、進化してきております。その進化を理解し実践することが求められています。今回、慢性腎臓病診療の進歩とその方向性について考察し、今後の対応をお示してみたいと思います。

地域社会における人間力・家族力・地域力の程度が慢性腎臓病の予後を左右しているといっても過言ではありません。「一人暮らし」「老々介護」など医療のみでは力及ばず、介護介入・地域力の介入などが求められています。こうした環境に対してどのように介入するか。医師のみでなく、その他の医療従事者の介入により予後改善効果があることが示されています。また、食事における過剰摂取・過剰負荷・臓器障害、こうした流れを断ち切る介入が疾患活動性をコントロールできるようになりました。

最近の現象として、腎臓疾患新規治療薬の申請を動物で治験を先に行い、その後、人で治験をして承認を得るといった新たな治療薬の開発方法が出てきました。この現象を考察してみたいと考えています。

(猫 腎臓病 AIM) 最新の治療薬についても知っておく必要があり、ご紹介させていただきます。

・CKD治療におけるfour pillars (RAS阻害薬、SGLT2阻害薬、非ステロイド型選択的MR拮抗薬、

GLP-1受容体作動薬) の治療状況

・新規に期待されている薬剤

医療機関・介護施設・家庭・地域社会でできることは限られています。一つずつ真面目に関わり対応していく、そして新規治療に期待を寄せて進化するCKD診療を継続していきたいと考えています。

講師：岡山中央病院

腎臓内科 医師 森岡 茂

日時：2026年7月9日(木)

18時30分～19時30分

方法：オンライン (Zoom) ※zoomのみの開催となります

対象：医師・医療従事者

備考：岡山県医師会生涯教育講座申請中 ※ 9：医療情報

問い合わせ先：岡山中央病院 地域連携室

Tel (086) 252-5002 Fax (086) 252-3929

Eメール：khg-renkei@kohjin.ne.jp

【お申し込み方法】

勉強会参加ご希望の方は、下記の必要事項をご記入の上、岡山中央病院 地域連携室までメール、またはQRコードでお申し込みください。 khg-renkei@kohjin.ne.jp

記載項目：1. 施設名 2. 連絡先 3. 氏名 4. フリガナ

5. 職種 6. 医籍登録番号 (医師のみ) 7. メールアドレス

メールでお申し込みの方には、

後日、Zoom参加のURLをメールにて返信させていただきます。



※申込締切：7月8日(水)